

令和6年2月6日
FIoT コンソーシアム
機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会
分科会長 山崎智博

令和5年度 第3回機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当コンソーシアムの分科会活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。近年、カーボンニュートラル分野のペロブスカイト太陽電池、リチウム電池、水素燃料電池、人工光合成などの製造工法にインクジェット技術が応用され始め、多くの塗布材料や微細な立体構造の形成にインクジェット技術を用いる研究が始まっています。本年度第3回目は、バイオプリンティングでの応用に加え、人工光合成、ナトリウム系固体電池電極等の開発におけるインクジェット工法プロセスの適用の可否など基礎的な話題からのご講演を企画致しました。下記要領にて、第3回分科会を開催いたしますのでご出席のほどよろしくお願いいたします。

敬具

記

日時：2024年3月5日（火） 14：30～17：15

会場：Microsoft Teamsによるオンライン会議

予定議題

- 14:30～14:35 開催案内/WGの進め方案内/年間計画
- 14:35～15:25 「柔軟性と創造性の未来：
バイオプリンティングが活躍する機能性フレキシブル分野」
セルリンク株式会社 浅田 遼 様
<https://www.cellink.com/jp/bioprinting/>
- 15:25～16:15 「異種触媒複合系を用いた可視光エネルギーによる
二酸化炭素を原料とする有価物質生産」
大阪公立大学 人工光合成研究センター 所長
教授 天尾 豊 様
<https://www.omu.ac.jp/orp/biocatalyst/>
- 16:15～17:05 「酸化物系ナトリウムイオン全固体電池にむけた
ガラスセラミック電極形成」
九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門(機能)
教授 林 克郎 様
<https://www.jim.or.jp/journal/m/pdf3/58/08/440.pdf>
- 17:05～17:15 ・テーマについて意見交換と参加各社の意見・課題を共有
・次回について連絡

以上

【事務局】

国立研究開発法人 産業技術総合研究所・センシングシステム研究センター内
FIoT コンソーシアム 機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会担当
Tel：029-861-4536（渡邊 雄一） e-mail：M-ssrc-fiot-inkjet-ml@aist.go.jp